



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年1月30日

上場会社名 愛光電気株式会社

上場取引所 東

コード番号 9909 URL <http://www.aiko-denki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 近藤 保

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 武井 勝義

TEL 0465-37-2121

四半期報告書提出予定日 平成30年1月31日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年3月21日～平成29年12月20日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	7,995	5.9	177	5.6	184	9.5	114	19.9
29年3月期第3四半期	7,547	9.2	167	12.2	168	11.8	95	34.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	130.98	
29年3月期第3四半期	109.21	

平成29年9月21日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行った為、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたものと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	6,014	2,228	37.1	2,546.32
29年3月期	5,771	2,137	37.0	2,441.47

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 2,228百万円 29年3月期 2,137百万円

平成29年9月21日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行った為、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたものと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		7.00	7.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年9月21日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年3月21日～平成30年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	10.3	250	6.2	250	7.1	120	16.6	137.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成29年9月21日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行った為、平成30年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	882,200 株	29年3月期	882,200 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	6,952 株	29年3月期	6,852 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	875,291 株	29年3月期3Q	875,434 株

平成29年9月21日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行った為、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたものと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

平成29年6月16日開催の第58期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年9月21日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。併せて同日付で単元株式を1,000株から100株に変更しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金  
期末 7円00銭

2. 平成30年3月期の通期業績予想

1株当たり当期純利益  
通期27円42銭

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の好転、企業収益の改善を背景に緩やかな景気回復の動きが見られた一方、新興国をはじめとする世界経済の減速懸念、欧州の政治情勢、米国の政策運営に対する懸念など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

電設資材卸売業界におきましては、新築住宅着工戸数は前年並みで推移しているものの、建設技術者の慢性的な人手不足や労務費・建設資材価格の高止まりにより需要獲得の競争が激しく、収益環境は依然として厳しい状況です。

このような状況の中、当社においては6月に展示即売会「AIKOフェスタ2017」を実施した他、積極的な販売活動を推し進めるとともに、業務効率化アップに努めるなど収益改善に努めております。

結果、当第3四半期累計期間における売上高は7,995百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

利益面につきましては、外注運送費等の増加により販売費及び一般管理費の総額は1,150百万円（前年同期比2.8%増）となりました。これにより営業利益177百万円（前年同期比5.6%増）となり、経常利益184百万円（前年同期比9.5%増）、四半期純利益は114百万円（前年同期比19.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は6,014百万円となり、前事業年度末に比べ243百万円増加いたしました。流動資産は5,233百万円となり、260百万円増加いたしました。主な要因は現金預金の増加（前期末比293百万円増）です。固定資産は781百万円となり、16百万円減少しております。

当第3四半期会計期間末の負債合計は3,786百万円となり、前事業年度末に比べ152百万円増加いたしました。流動負債は3,518百万円となり、前事業年度末に比べ935百万円増加いたしました。主な要因は仕入債務の増加（前期末比122百万円増）と、長期借入金800百万円を1年内返済予定の長期借入金として流動負債へ変更したことによる増加です。この変更に伴い固定負債も前事業年度末に比べ800百万円減少しております。

これらにより当第3四半期会計期間末の純資産の部は2,228百万円となり、前事業年度末と比べ91百万円増加いたしました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月1日発表の数値と同じであり、変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月20日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,528,037	1,821,985
受取手形	1,103,045	998,274
売掛金	1,752,235	1,596,243
電子記録債権	218,815	334,733
商品	292,590	457,692
その他	120,819	65,083
貸倒引当金	△42,564	△40,544
流動資産合計	4,972,980	5,233,468
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	136,755	130,743
土地	310,523	310,523
その他(純額)	12,956	14,087
有形固定資産合計	460,236	455,355
無形固定資産	16,138	17,235
投資その他の資産		
投資有価証券	58,045	69,392
その他	326,591	284,831
貸倒引当金	△62,675	△45,377
投資その他の資産合計	321,961	308,846
固定資産合計	798,335	781,437
資産合計	5,771,315	6,014,906

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月20日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	172,594	198,920
買掛金	920,077	972,127
電子記録債務	266,178	310,453
短期借入金	1,000,000	1,000,000
賞与引当金	63,000	32,999
1年内返済予定の長期借入金	—	800,000
その他	161,075	204,018
流動負債合計	2,582,925	3,518,519
固定負債		
長期借入金	800,000	—
退職給付引当金	148,520	152,407
役員退職慰労引当金	102,735	115,317
固定負債合計	1,051,255	267,725
負債合計	3,634,181	3,786,245
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	611,650	611,650
資本剰余金	691,950	691,950
利益剰余金	825,431	909,437
自己株式	△10,262	△10,401
株主資本合計	2,118,769	2,202,636
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,365	26,024
評価・換算差額等合計	18,365	26,024
純資産合計	2,137,134	2,228,660
負債純資産合計	5,771,315	6,014,906

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年12月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年12月20日)
売上高	7,547,924	7,995,604
売上原価	6,261,269	6,668,015
売上総利益	1,286,655	1,327,589
販売費及び一般管理費	1,118,977	1,150,467
営業利益	167,677	177,121
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,441	2,301
生命保険配当金	—	550
物品売却益	1,167	1,222
預り金精算益	1,071	599
保険解約返戻金	—	6,281
その他	1,932	2,037
営業外収益合計	6,613	12,993
営業外費用		
支払利息	5,406	5,227
その他	0	20
営業外費用合計	5,406	5,248
経常利益	168,884	184,865
税引前四半期純利益	168,884	184,865
法人税、住民税及び事業税	5,957	55,954
法人税等調整額	67,324	14,267
法人税等合計	73,282	70,222
四半期純利益	95,602	114,643

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。